

Sophos Central Japan データセンター開設資料

ソフォス株式会社
セールスエンジニアリング本部

2021年9月

SOPHOS

日本でのSophos Centralデータセンター設立について

- 2021年9月20日、Sophos Centralのデータ保存先として日本(東京)が使用可能になります。
- 初期サポート製品は：Endpoint、Server、Data Encryption、XDR、MTR、Optix (Optixのデータは米国データセンターで保持) となります。
- Sophos Email、Phish Threat、Central Firewall Managementの対応は2021年末～2022年初を予定しております。Mobile、Wifiの対応は未定です。
- その他制限事項：
 - 評価版ライセンスでは使用できません。
 - 既存アカウントで使用しているCentral Adminのデータは新しいデータセンターへの移行はできません。
- Sophos Email、Phish Threat、Central Firewall Management の対応完了までは、後述の申請方式での日本データセンターの使用となります。
- 残りの製品が新しいデータセンターで使用可能になると、申請ベースではなく、通常のプロセスで日本データセンターが使用可能になります。

事前準備・注意事項等

- Central Adminへのログインアカウントを取得済みであること
- 日本を含む新しいデータセンター（カナダ、オーストラリア）が使用できるようになるまで、申請をいただいてから2～3営業日をいただきます（準備完了後、通知を行います）
- 既存のデータセンター（アメリカ、ドイツ、アイルランド）をご使用の場合は申請は不要で、Central Adminアカウント使用后、製品使用が可能です（評価版/正規ライセンス版）

新データセンター使用開始のお客様フロー

1. 準備として、Central Adminアカウントを取得し、購入済みライセンスを適用をお願いします。
※この際に選択するデータセンターは、「アメリカ、ドイツ、アイルランド」のいずれかになります。
2. Enterprise Dashboard化を実施していただきます
※Central Admin上では製品インストール、設定変更の実施は行わないようお願いします
3. Enterprise Dashboard IDの取得を実施します（方法が分からない場合は、ソフォスSEがヘルプします）
4. 申請書フォームへの必要事項の記入 <https://events.sophos.com/japandatacenter>
※申請を受け付けた通知が届きます。いただいた情報に不足がある等の場合、ソフォスのSEが連絡します。
5. ソフォスSEが社内での再申請を行い、問題がないかチェックを行います（リードタイム：3日以内）
6. ソフォスSEから処理完了のお知らせが来ます
7. Enterprise Dashboard上で新しいテナントを作成して、日本のデータセンターが使えることをご確認ください（カナダ、オーストラリアの日本以外の新規データセンターも使用可能になります）
8. 新しいテナントの作成完了後、新しいテナント上で製品使用開始が可能になります。
※そのままEnterprise Dashboardを使って、複数のテナントを作成してもいいですし、必要なければCentral Adminに管理者を作成して、そちらにログインしてもらっても問題ありません。
※新規データセンターでサポートされる製品以外をご使用の場合には、日本以外のデータセンター選択が必要です

Central Dashboard > Enterprise Dashboard有効化方法

1. Central Admin コンソールにログイン
2. アカウントの詳細 > アカウント設定

アカウントの詳細
管理者アカウントを追加または変更する

ヘルプ
Sophos · スーパー管理者

アカウントの詳細

会社情報

共同ブランド

ユーザー情報

パートナー情報

アカウント設定

ソフォスサポート

エンタープライズ管理 保存

注: Sophos Central 評価アカウントまたはオンライン請求アカウントでは利用できません [詳細情報](#)

エンタープライズ管理- この機能を有効にすると、エンタープライズ管理者は、エンタープライズ内のすべての Sophos Central Admin アカウントを管理することができます。 [詳細情報](#)

プライバシー

保護機能を改善するために、どのデータをソフォスに送信するかを制御します。送信するデータは、他のリージョンに送信される場合があります。

脅威ケースのデータをソフォスに送信する

Central Dashboard > Enterprise Dashboard有効化

- エンタープライズ管理を有効化
 - [保存]をクリック

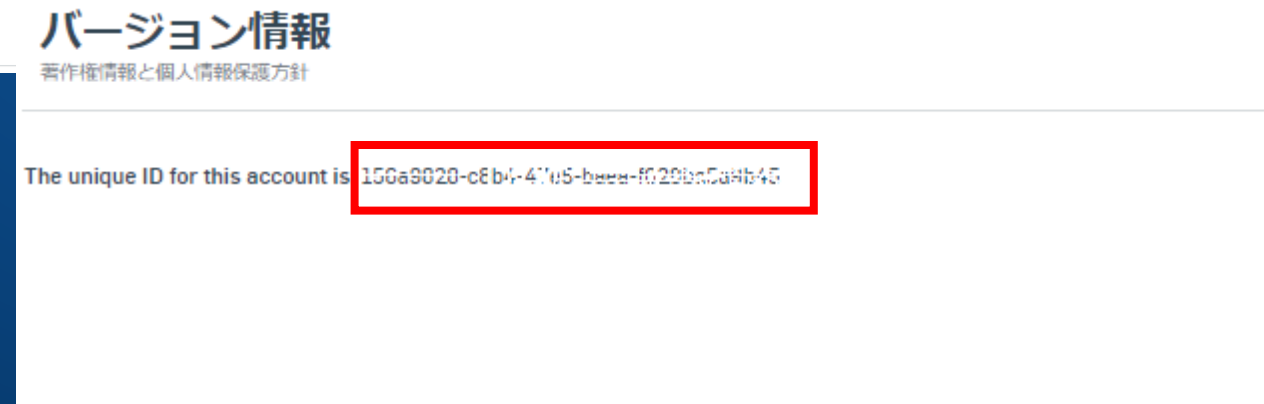
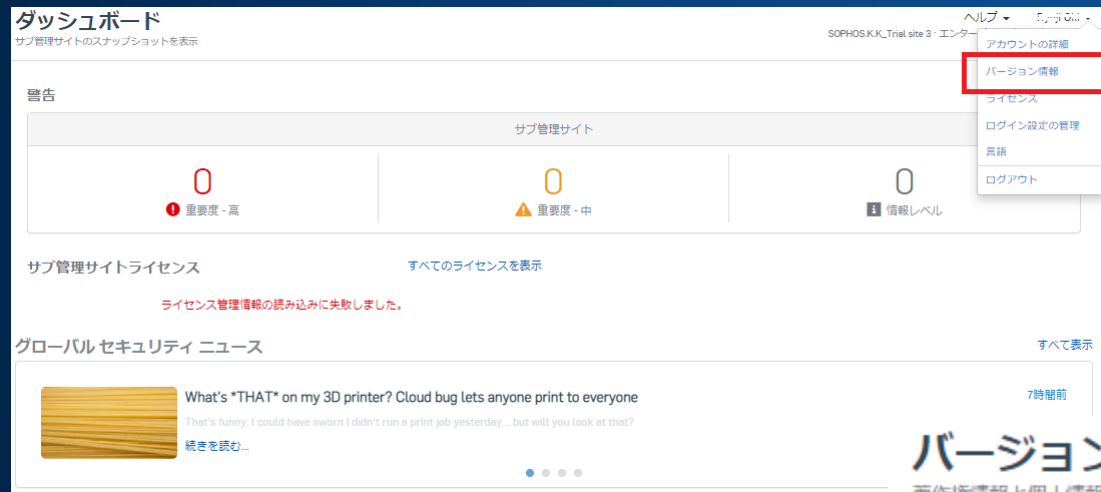


- エンタープライズ管理の確認
 - [保存]をクリック
- SE が Enterprise Dashboard の有効化を確認



Enterprise Dashboard GUID 取得方法

Enterprise Dashboard上で、ログイン名>バージョン情報選択(Central Adminでは情報取得できません)



承認後のEnterprise Dashboard上での新規データセンター選択

- お客様からの申請フォームが受理されてから48時間以内にソフォス社内の承認がおります。
- SE からお客様に連絡し、新しいデータストレージ保存場所が選べるか確認を行います。
- Enterprise Dashboard上での確認方法
 - 新規サブ管理サイトを選びます
 - データストレージ保存場所
 - Select > Japan
- このプロセスが完了すると、それ以降のサブ管理サイト作成時には新しいリージョンの選択が可能になります。
 - 以降はソフォスへの申請は不要です

新規サブ管理サイト

新しいサブ管理サイトの情報を以下に入力してください。

サブ管理サイト名 *

追加のセキュリティ検証 *

管理者は多要素認証によるサインインが必要 ⓘ

サンプル送付の有効化

ソフォス製品の中には、セキュリティを強化する目的で、サンプルファイルをソフォスに送信できるものもあります。サンプル送付の有効化を推奨しますが、チェックボックスの選択を解除して無効にすることもできます。 [詳細情報](#)

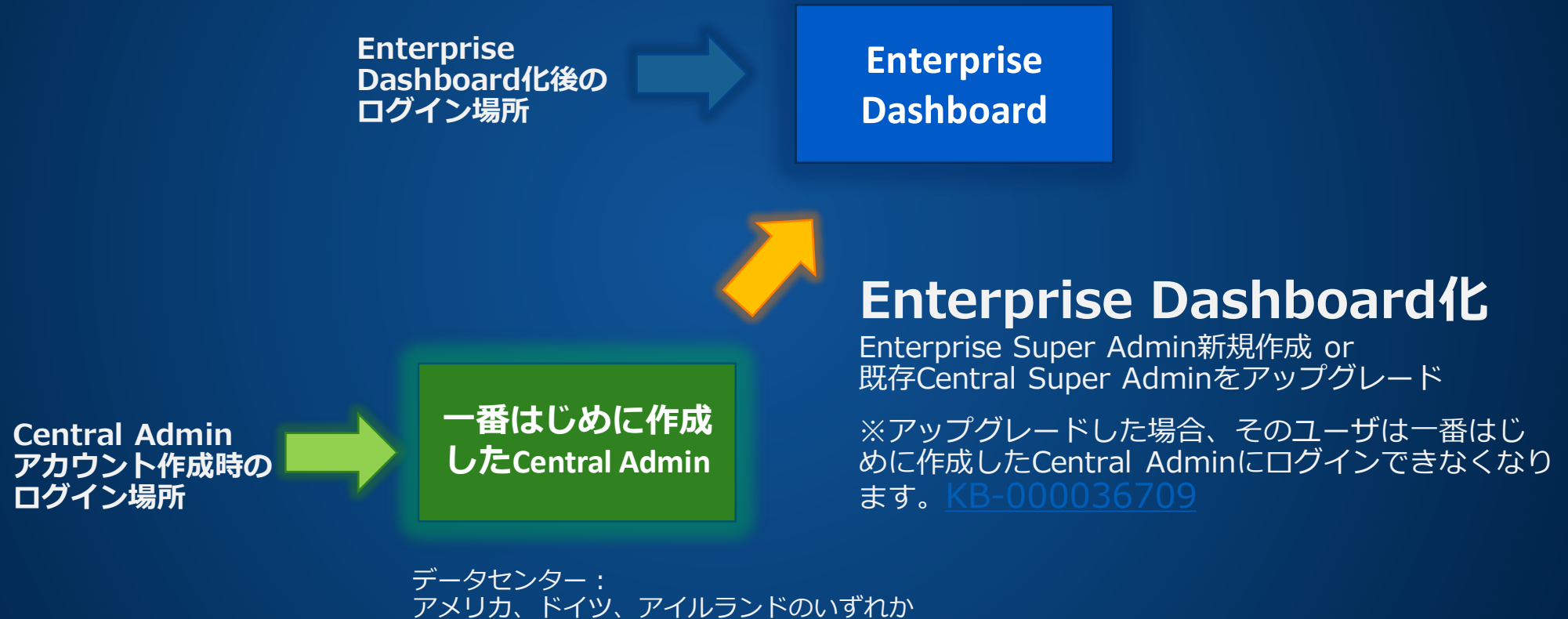
データセンターの場所 *

オプションを選択してください▼

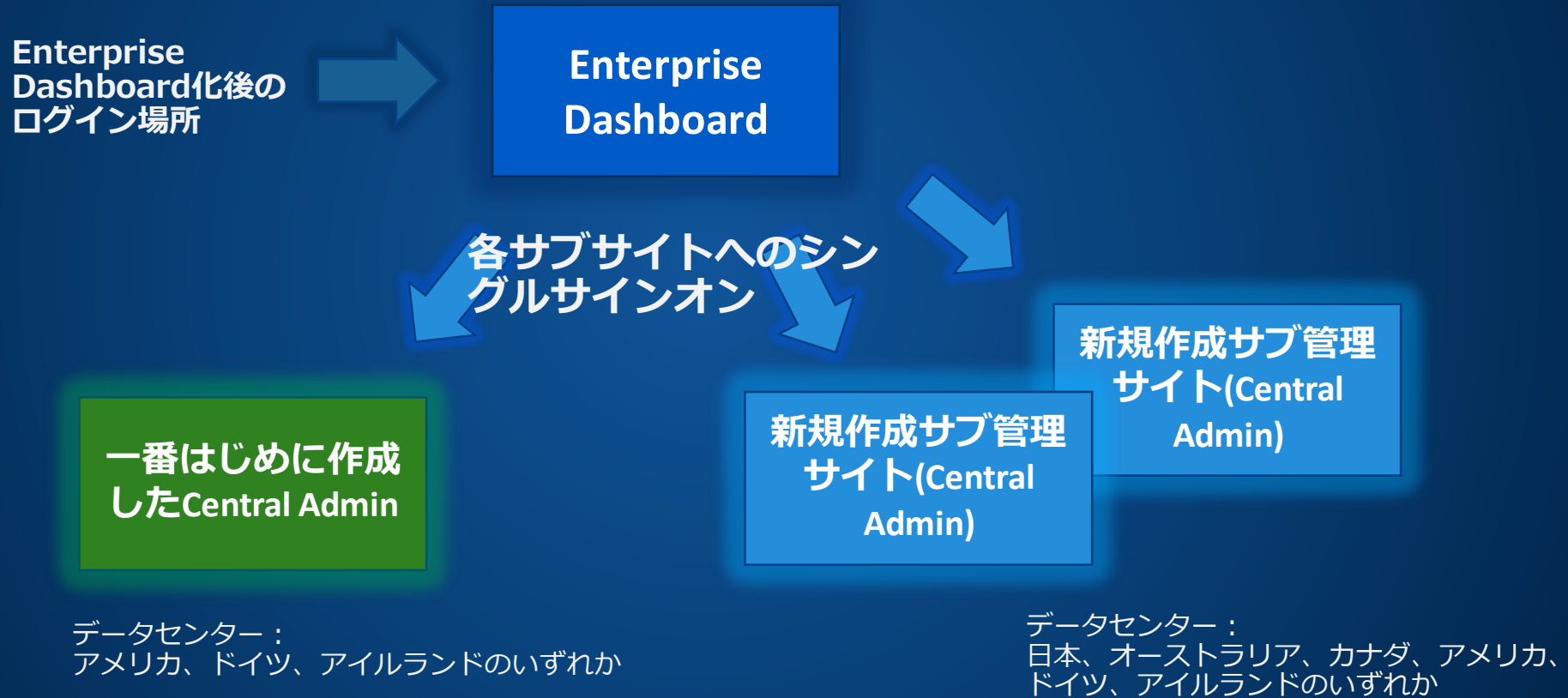
- 米国
- カナダ
- アイルランド
- ドイツ
- オーストラリア
- アジア太平洋 (東京)

キャンセル サブ管理サイトの作成

Enterprise Dashboard化ステップ



Enterprise Dashboard化後のログイン方法



ライセンス割当と新規作成サブ管理サイト(Central Admin)への直接ログイン

Enterprise Dashboard化後のログイン場所



Enterprise Dashboard

①ライセンス保持形態
「個別」⇒「マスターライセンス」に変更
[KB-000036740](#)

各サブサイトへのシングルサインオン

一番はじめに作成したCentral Admin

②新規Central Adminアカウント作成し、直接ログイン
[KB-000036948](#)

新規作成サブ管理サイト(Central Admin)

データセンター：
アメリカ、ドイツ、アイルランドのいずれか

データセンター：
日本、オーストラリア、カナダ、アメリカ、ドイツ、アイルランドのいずれか

マスターライセンスに変更せずに、個別ライセンスのまま運用する場合は、新しく作成したサブ管理サイトは評価ライセンス(30日間無償評価)が割り当てられます。

技術情報（申請までに必要な事前準備）

以下の手順に従い、新規データセンター使用申請ができる準備をお願いいたします

無償評価版、Central Admin作成

<https://secure2.sophos.com/ja-jp/products/sophos-central/free-trial.aspx>

Sophos Central スタートアップガイド

<https://docs.sophos.com/central/Startup/help/ja-jp/index.html>

※ステップ#8まで進めて、以降の処理はしないこと。

ライセンスのアクティベート

<https://docs.sophos.com/central/Customer/help/ja-jp/central/common/tasks/ActivateLicense.html>

Sophos Central Enterprise ダッシュボード: Sophos Central Enterprise ダッシュボードを有効にする手順

<https://support.sophos.com/support/s/article/KB-000036709?language=ja>

SOPHOS

企業向け製品 ▾ 個人向け製品 ▾ パートナー様向け ▾ サポート ▾ 三

Sophos Central

機能 Free Trial 無償評価版 購入方法 価格のお問い合わせ デモ

Sophos Central 無償評価

セキュリティ対策を集中管理する強力なプラットフォーム

- ✓ Sophos Endpoint、Intercept X など
- ✓ クラウドベースの管理コンソールに即座にアクセス
- ✓ 機能制限なし

評価の際は、評価導入手順書もご覧ください。

再度、ご覧いただきありがとうございます。前回の入力内容を表示しています。

名*

姓*

勤務先メールアドレス^{1*}

次へ

¹メールアドレスをご登録いただくことにより、ソフォスのグループ企業、また弊社製品やサービスを提供するパートナー企業から、ソフォス

技術情報（Enterprise Dashboard関連）

Sophos Central Enterprise ダッシュボード: よくある質問 (FAQ)

<https://support.sophos.com/support/s/article/KB-000036993?language=ja>

Sophos Central Enterprise ダッシュボード: マスターライセンスの概要

<https://support.sophos.com/support/s/article/KB-000036918?language=ja>

Sophos Central Enterprise ダッシュボード: マスターライセンスへの切り替え方法

<https://support.sophos.com/support/s/article/KB-000036740?language=ja>

Sophos Central Admin: 管理者アカウントを追加する手順

<https://support.sophos.com/support/s/article/KB-000036948?language=ja>

よくあるご質問と回答（申請編）

- **日本のデータセンターを使うために、使用者側の制約はありますか？従業員数、業種等といった制約はありますか？**
→ 特に制約はありません。日本国外のユーザー様でもお使いいただけます。
- **申請は何の目的でやっているのでしょうか？申請が受理されないことはありませんでしょうか？**
→ 新しいデータセンターでは当面の間、エンドポイント系製品のみが使用可能です。それらの製品が正しく選ばれて申請されているか、確実に確認することを目的としています。このこと以外の理由で申請が拒否されることは特にございません。
- **2021年9月20日の日本のデータセンター開設前に、申請を行うことは可能でしょうか？すでにライセンスを適用済みで、Enterprise Dashboard化も完了しています。**
→ 可能です。申請が受理された時点で、新規サブ管理サイトを作成する際には、データセンターに「米国、ドイツ、アイルランド、カナダ、オーストラリア」がリスト表示されます。9月20日以降このリストに「日本」が加わります。
- **パートナーダッシュボード管理のユーザー様(MSP管理含む)が新しいデータセンターを使うにはどうしたらよいですか？**
→ パートナーダッシュボードのIDをお知らせください。弊社で申請を行います。処理完了後、パートナーダッシュボード上で、新規テナント作成時に新しいデータセンターの使用が可能になります。

よくあるご質問と回答（管理編）

- **すでにCentral Adminを使用しています。既存のデータの移行できますか？**
→ Windowsエンドポイントのみコマンドでの移行は可能ですが、Central側で保持するデータの移行はできません。移行コマンドライン<https://docs.sophos.com/central/Custom/help/ja-jp/central/Custom/references/CentralWindowsCommandLineOptions.html>
- **Enterprise Dashboard化する前に、もし何か設定を行ったり、製品インストールした場合はどうなりますか？**
→ 特に何も起こりません。そのCentral Adminの情報はそのまま保持されます。
- **評価版を使用して社内でのエンドポイント展開やポリシー設定をしました。そのままライセンスアクティベーションして本番運用したいのですが、できますか？**
→ 新しいデータセンターを使わないのであれば、可能です。新しいデータセンターを使用する場合は、新規サブ管理サイトを作成後に、改めてエンドポイント展開（または移行）し、ポリシー設定等を行ってください。この措置は2021年末～2022年初までの暫定措置で、それ以降は、評価の段階で新しいデータセンターの使用が可能です。
- **Enterprise Dashboard化して新しいサブ管理サイトを作成し、Central Adminに直接ログインできるようにした後、Enterprise Dashboardは削除できますか？**
→ できません。

よくあるご質問と回答（管理編）

- **Central AdminとEnterprise Dashboardの管理用アカウントとして、同じメールアドレスを流用できますか？**
→ ひとつのメールアドレスは、単一のCentral AdminまたはEnterprise Dashboardに紐づきます。そのため流用ができないので、ご注意ください。
- **Sophos Firewallとエンドポイント製品を連携してSynchronized Securityを実現したいのですが、日本のデータセンターでも実現可能でしょうか？**
→ 2021年9月20日以降、2021年末または2022年初までは、Sophos FirewallのCentral管理が使用できません。早くSynchronized Securityを実現する必要がある場合には、アメリカ、ドイツ、アイルランドのデータセンターを使用するか、エンドポイント製品のみ先行で日本のデータセンターで導入いただき、Sophos FirewallのCentral管理ができるようになってから、Synchronized Securityを実現する手順を取ってください。

新規データセンター対象ソリューション



SOFTWARE

XDR Ep EDR Mb Svr Em Enc Fw Wi Cld

XDR Endpoint EDR Mobile Server Email Encryption Firewall WiFi Cloud

HARDWARE

Firewall Switch RED AP

SERVICES

MTR RR PS

MTR Rapid Response Professional Services

Open APIs

- Industry/Developer
- Service Provider
- Administrator
- Security Operations



THREAT INTELLIGENCE



SOPHOS
Cybersecurity evolved.